

## #48「教科書の上手な使い方」

### 追加資料②

ユタ日本語補習校

上村江美子 先生より



20240226

(一部抜粋しています)

今日の情報交換会で話題に出ました音読、ルビ付き教科書について、皆さんにシェアしたいものがあります。

日本障害者リハビリテーション協会が作成している、[daisy 教科書](#)というものがあります。これはダウンロードするものですが、ルビが全学年つけられたり、2年生までの漢字が習得していれば3年生からの漢字にルビをつけられたりします。もちろん、教科書通りに表示することもできます。

また、読み上げ機能もあり、読み上げている場所が色が付き示されます。読み上げ速度も変えられます。背景と文字の色も変更でき、白背景では見づらい特性がある場合は黒の背景にしたり…などとにかくいろいろな機能があります。そして、なによりも登録すれば無料で使用できますので、デジタル教科書や指導書の購入が難しい場合にも活用できると思います。

私自身はこれを授業で使用していませんが、来年度は生徒と保護者に情報提供するつもりです。

なぜ今まで、使用しなかったかという、私は単元開始の2週間前に保護者から読み聞かせをするように「保護者への宿題」にし、単元開始の1週間前に生徒が音読をするよう宿題としていました。この段階を踏んで、単元の開始前に生徒が1度もその教材に触れていないという状況がありませんでしたし、ルビを振る必要があれば保護者や生徒自ら振ってきました。内容についても大まかな流れを理解してから臨んでくれていました。(学年の最初に保護者に読み聞かせの必要性の説明し、この必要性については学年の途中にもリマインドしています)

ですが、今年度、保護者が入退院を繰り返すなど家庭の状況が不安定な生徒がいて、その生徒は読み聞かせ、音読共にできておらず授業に来るのが精いっぱいでした。

高学年は保護者が宿題に関知するのを嫌がる生徒も出てくる年齢ですし、その中、こういった教科書が助けになるかと思っています。

情報交換会は、わが家の子どもたちの登校時間にちょうど被ってしまい、発言することが難しかったので、発言せず申し訳ありません。

みなさんに必要でしたら共有していただくと嬉しく思います。

それでは、いつも有益な情報、研究会等開催してくださり感謝しています。